

平成 30 年度の取り組み

1. 居住支援協議会総会の開催(2回実施)

2. 新たな住宅セーフティネット制度の運用について

- ・外国人への対応を強化するため、神戸市居住支援協議会ホームページの改修
- ・高齢者の住み替えをサポートするアドバイザー派遣を試験的に行った

3. 「神戸すまいのあんしん入居制度」の運用について

既存サービスの見直し、拡充を検討するため、居住支援サービスのニーズに関するアンケート調査の実施

4. 利用可能な空き家の有効活用方策の実施・検討(JTI「マイホーム借上げ制度」の普及)

空き家セミナー・相談会での制度普及に向け、制度の説明やパンフレットの配布を行った

5. 居住支援協議会のあり方検討

- ・高齢者の各相談窓口業務の明確化や連携強化を図るため、ヒアリング及び勉強会を行った
- ・ヒアリング及び勉強会の結果から、相談体制の充実や適切な窓口への誘導のため、相談対応マニュアルを策定した